

市民のひろば ~明るく元気な いわき市を目指して~

今月号は、いわきの地域研究を総合的に進め、後世に伝える活動を行っている「いわき地域学会」代表幹事の吉田隆治さんに、10月18日に実施する初の「いわき学検定」について、インタビューした内容をお伝えします。



吉田隆治さん（いわき地域学会代表幹事）

レポート 217

いわきの
五十年を
振り返る

鮫川河川敷

鮫川は、市南部を東西に流れる延長六十キロメートル余りに及ぶ二級河川です。下流域には広い河川敷が控えており、かつては見渡す



〈写真1〉畑が広がっていた鮫川河川敷（昭和44年10月いわき市撮影）



〈写真2〉ラグビーなどのスポーツが盛んに行われている鮫川河川敷公園（平成27年8月いわき市撮影）

限りに畑が広がっていました（写真1）。しかし、次第に荒地が広がったこと、「勿来地区に市民運動場を」という地区民の要望に因るため、市が用地取得を行い、市内

初の市民運動場として昭和四十八（一九七三）年に整備しました。さらに、平成八（一九九六）年度から平成十二（二〇〇〇）年度にかけ、周辺部分を含めて鮫川河川敷公

いわき市は来年十月に、市制施行五十年を迎えます。本市のこれまでの歩みを、市内各所の過去と現在の写真を比較し、エピソードを交えながら振り返ります。

園として整備されました。以来多くの市民の皆さんが憩いの場として、この公園を訪れています。東日本大震災では津波がこの広さのおかげで堤防を越えることはありませんでした。

復旧を経て、手前の運動場ではラグビーやサッカーなどの少年スポーツ大会が開かれ、甲高い歓声が広い大空に響き渡っています（写真2）。

（いわき地域学会 小宅幸一）

※いわき市内の昔の写真をお持ちで、提供いただける方は、ふるさと発信課（☎22・7503）までご連絡ください。

8月18日(火)の市役所本庁舎、各支所・市民サービスセンターでの放射線量測定値

庁舎・支所	平(本庁)	小名浜	勿来	常磐	内郷	四倉	遠野	小川	好間	三和	田人	川前	久浜・大久
地上1m	0.099	0.036	0.044	0.060	0.047	0.052	0.055	0.058	0.056	0.078	0.067	0.067	0.125

市民サービスセンター	中央台	豊間	泉
地上1m	0.075	0.107	0.057

測定時刻：10時
単位：マイクロシーベルト/時
出典：原子力規制委員会ホームページより

モニタリングポストは、マイクログレイ/時で測定されていますが、本表では1マイクログレイ/時=1マイクロシーベルト/時と換算して表示しています。
※久浜・大久支所は、改築工事のため、当面、久之浜西公園での測定値を掲載します。

※過去における測定値、平成22年度の市内の状況については、0.04~0.07マイクロシーベルト/時で推移していました。（福島県ホームページより）

水道水の放射性物質の測定結果 水道局では、市内全12浄水場の水道水を週3回（法田第一ポンプ場・旅人浄水場・上遠野浄水場は週1回）検査しています。現在の検査結果は、放射性ヨウ素・放射性セシウムとも、全て不検出（1ベクレル/kg未満）であり、安心して飲んでいただけます。

放射線に関する問い合わせ窓口（県設置窓口） ☎0120-988-359 平日：8時30分~18時30分 土日祝：8時30分~16時

Q 「いわき学検定」とはどのようなものですか。
この検定は「おもしろ・まじめ」の精神を基調に、多くの皆さんが、いわきの魅力を知ることができるよう、また、魅力を知ることによる喜びを味わうことができるように実施します。一次試験と二次試験を行い、一次試験では四択問題で百問出題します。二次試験は通過した方が記述式の二次試験を受験でき、特に優れていると認められた方には「いわき学博士号」を授与します。

Q 検定を実施するきっかけは何ですか。
検定自体は、同学會の初代表幹事を務めた故里見庫男さんが構想し、いわき観光まちづくりビューローが平成二十一年から、観光の質の向上を目的として、観光業関係者を対象に検定の実施に向けた勉強会などを行っていました。しかし、震災により中断してしまいました。あらためて実施するに当たり、この「いわき学検定」には、観光のためだけではなく、多くの皆さんに、いわきを雑学的に知る楽しさを感じてもらいたいとの思いを込めました。

Q どのような目的で検定を実施されるのですか。
同学會では、正確な調査を行い、次の世代の活動の源泉になるような、本物の知識を集積することを目標に活動しています。この検定を受験することで、皆さんに、より正確な情報に基づいた知識を身に付け、いわきのことを広く、そして、深く理解してもらいたいです。また、遊び心満載のこの取り組みを通して「いわきを学ぶ、分かる、楽しい」という体験をしてほしいと思っています。

Q 市民の皆さんへのメッセージを。
郷土愛というのは、地域が分かることで生まれてくるものだと考えています。市民の皆さんはもちろん、双葉郡

から避難されてきた方を含めた多くの皆さんに、いわきを知り、好きになり、郷土愛を深めてもらいたいです。それが、これからのまちづくりにつながっていきます。受験を希望する方の受け付けは、九月三十日まで行っていますので、皆さん、ぜひ挑戦してください。

予想問題

JR内郷駅前広場で行われている「いわき回転櫓盆踊大会」は、これまでに何回開催されたか。
ア 23回 イ 34回 ウ 49回 エ 61回

いわき市の各地には3頭の獅子が登場する獅子舞（風流系）が伝えられている。その獅子たちの性別は。
ア 3頭とも雄 イ 2頭が雄で1頭が雌
ウ 1頭が雄で2頭が雌 エ 3頭とも雌